

光泉中学・高等学校 同窓会会報

第23号

平成26年3月31日 発行
発 行 者
光泉中学高校学校内
同 窓 会 事 務 局
〒525-8566
草 津 市 野 路 町 1 7 8
☎ 077-564-5600
FAX 077-564-5136
www.j-1st.jp/ala/

会長挨拶

会長 和田 充史



月日が経つのは早いもので、同窓会会長を務めさせていただき6年が過ぎました。これまで同窓会会長という貴重な経験をさせていただいていることに感謝するとともに、御支援、御協力いただいている同窓生の皆さまに厚く御礼申し上げます。

さて、母校のようですが、教職員の皆さまの弛まぬ努力の結果、進学校として着実に成果をあげております。部活動の面におきましても、放送部は全国大会出場決定、男子テニス部は全国選抜大会出場決定、アイスホッケー部は4年連続インターハイ出場決定、男子バスケットボール部は県大会9連覇達成など、進学面・部活動面ともに、めざましい飛躍を遂げて県内屈指の私学になっております。母校の隆盛は、同窓会・同窓生にとりましてもの上ない喜びであり、誇りに思っております。本校は今まで多くの卒業生を輩出し、各分野で活躍されています。同窓会では、近況報告・情報交換の場として毎年夏に母校で懇親会を開催しています。1人でも多くの卒業生の方々にご参加いただき、盛大な懇親会にしたいと考えております。facebook、LINEによる情報発信を行っておりますので、ご登録ならびに他の同窓生にお声掛けください。

昨年は、アベノミクス効果による経済回復、富士山の世界遺産登録、2020年の東京オリンピック誘致成功など、明るい話題が多い1年となりました。しかし、その一方で国際関係や教育問題など、今後の課題となる不安要素が浮き彫りとなりました。多様化し変化し続ける社会で将来立派な人間として飛躍できる人間形成、つま

りは教育に対する期待や関心も大きいものになっています。単に進学率という表面的な数字だけでなく、一人ひとりの個性を伸ばしていくことが大切です。そのためには、第一に、カトリックの教えに基づく人格形成です。聖書か

らの教えを、多くの生徒たちに吸収してもらい、心の教育の手助けにしたいと思います。第二に、三位一体の取り組みです。すなわち、これは、現場の先生方や保護者の皆さまだけにお任せするのではなく、我々同窓生も今後の「光泉教育」といったことを考えていかなければならないというものです。第三に、同窓生による光泉ネットワークの構築です。今後とも、毎年行われる同窓会・総会などを通じて、学年の絆を超えた縦と横の繋がりが必要だと思います。これにより、卒業後も母校への協力がスムーズにいくのではないのでしょうか。このような取り組みによって創立当初からの目標である「滋養に光泉あり！」という大きな夢を実現することができのではないのでしょうか。目まぐるしく変化する社会をリードする人間の輩出、将来につながる知識と精神の育成を目指し、我々同窓会は、「将来につながる光泉教育の実現」を合言葉に、学校側・保護者の皆さまと協力していくと考えております。しかし、こうしたことは会員の皆さまのお力添えがなくてはできることではありません。会員の皆

さまには、今後とも、光泉中学・高等学校に向け、これまで以上の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



校長挨拶

校長 馬場 健



同窓会の皆さまには、ますます御清栄に御活躍のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校は創立以来26年の歴史を刻み続け、本年度は、中学278名、高校1055名という在校生数で、卒業生も5000名を超え、21世紀の日本の社会で活躍する人材を輩出しております。また、生徒数規模や教育の質においても着実に向上発展し、地元地域からも高い評価と信頼を得ています。卒業生の皆さんが母校の活躍を見聞し、さらに、光泉に在学し、光泉を卒業して良かったと感慨を抱く学校になっていきます。

ここ数年來、進学実績や部活動の実績には目覚ましいものがあり、中学生では、作文や俳句のコンクール、科学コンクールで優秀賞を獲得し、テニス部は全国大会出場を果たしました。高校生ではバスケット部、ラグビー部、アイスホッケー部、放送部など、個人種目や団体種目において全国大会で大いに活躍しました。馬術競技と共に京都新聞ジュニア賞を獲得しました。進学においても、昨年は国公立大学81名の合格など、すばらしい成果を上げ続けております。具体的な成果については、この紙面の都合上、本校のホームページをご覧ください。生徒たちは進路目標の実現に向けて、日々真摯に努力しており、教職員もその目標と指導法を共有して、指導に取り組んでおります。また、挨拶の励行と実践、同時に生活姿勢によりすがすがしい学

習環境の中で、光泉は変わってきているということを校長として実感しております。

聖パウロ学園のカトリックの教えに基づいて、豊かな心を育み、逞しい実践力を身につけるために、教職員が研修を積み重ね、生徒と教職員が協働して、さらなる発展を期して一層の努力をしています。

種々の教育活動のなかで、祝日ミサやクリスマスミサで神父さまからさまざまなことを教えていただきました。「苦は楽の種、楽は苦の種。私たちは、遊ぶこと、食べることなど、日常生活において短絡的に欲しい物を求めている。勉強しなければ確かに楽だけど、後に苦しみが続いている。利根的な満足感にひたっているだけだ。」

「今を生きている私たちには、人生の長さは60年から80年でも限られた時間の長さであり、自分では定められないが、人生の豊かさや深さは日常の自分たちの努力によって求められる」ということでした。実に含蓄に富む話でした。

また、昨年度、南極の越冬隊員として調査研究に参加された石川尚人京都大学教授には、「南極における研究と生活」について講演をしていただき、今年度は、JAXA所属で元女性宇宙飛行士の山崎直子さんには、「夢をあきらめない」宇宙から見た地球」と題して、無重力の世界や宇宙での研究活動や生活について講演をしていただきました。

ニュージーランドとアメリカデトロイトに加えてイギリスでの英語研修を行いました。修学旅行はグアムに行き、英語によるプレゼンテーションをはじめ、地域の高校の訪問やグアム大学での英語研修により、異文化理解を深め、より幅広い国際人の育成のきっかけの場を提供することができました。

光泉は今後もさらなる教育の質の向上と発展を目指します。種をまいても何もしなければ芽も出ません。地道な努力によって花は咲きます。

同窓会の皆さまに母校のようすと近況について簡単に報告させていただきましたが、時には母校に足を運んでいただき、教職員と語り合っていたきたいと思っています。今後とも、母校に対して御理解、御協力をいただきますようお願いいたします。

本年度から参加費は無料になりました。

1期生～23期生まで、美味しい料理を囲みながらの歓談。幅広い年代の同窓生が参加してくれました。

「なかなかビンゴがでない・・・」ということでじゃんけん大会!

本年度の総会は、8月24日（日）に母校チャペルで行われました。総会の開催のお知らせや参加受付をメール媒介で行うという試みを本年度から開始したのですが、メールを受信できなかった同窓生が多くおられ、参加者は例年度より少ない人数となりました。

総会は、和田会長の挨拶と馬場学園長の挨拶に続き、窪田氏（9期生）の司会進行、竹内氏（7期生）の議長のもとで進行されました。和田会長から昨年度の事業報告、本年度の事業計画、会則の改定が説明され、西澤氏（1期生）から昨年度の決算報告（会計監査報告は高城氏（14期生）から）と本年度の予算の説明があり、原案どおり承認されました。（平成24年度）

年度決算と25年度予算については別表参照。

会はその後、場所を食堂に移し、懇親会が行われました。和田会長と馬場学園長のご挨拶をいただき、母校の近況報告として学校紹介ビデオや、昨年度の3年生の担任学年の先生方のメッセージビデオが放映されました。出席教員の紹介の後、馬場学園長からの乾杯の音頭をいただきました。お越しいただいた先生方と昼食を共にしながら、旧交を温める楽しい会となりました。（参加していただいた先生方（敬称略）：馬場（勲）、田中（好）、南部、中西（寛）、村上、井上、鈴木、大倉、池尻、梶本、竹内、窪田、齋藤、高城、廣島、竹中、西澤、奥村）

筆記用具から夏の風物詩の花火セットまで。参加者の皆さんに楽しんでいただけました。

平成25年度 光泉中学・高等学校同窓会 予算案

科目	予算額	前年度決算	前年度予算	備考
収入の部 (単位：円)				
繰越金	2,472,472	2,949,337	2,949,337	
会費	2,454,000	1,914,000	1,782,000	22期409名(中学79名、高校330名)
懇親会会費	0	32,000	65,000	今年度は会費を取らない
雑収入	25,200	70,926	0	同窓会広告料 (25,200円)
利息	0	912	0	
合計	4,951,672	4,967,175	4,796,337	
支出の部 (単位：円)				
会報発行費	53,000	52,500	53,000	
通信費	0	0	0	
事務費	175,200	740,103	550,000	
総会親睦会費	250,000	165,050	250,000	
慶弔費	100,000	0	100,000	
事業費	1,600,000	929,050	1,300,000	
積立金	800,000	608,000	550,000	創立30周年に備え増額
予備費（繰越額）	1,973,472	2,472,472	1,993,337	
合計	4,951,672	4,967,175	4,796,337	
事業費内訳（概要） (単位：円)				
部活激励金	500,000	416,000		
親睦補助	300,000	0		
入会記念品	700,000	513,050		
子女記念品	100,000	0		
合計	1,600,000	929,050	1,300,000	

※前年度予算：前年度（2012年度）予算では事業費内訳の予算を設定せず

平成24年度 光泉中学・高等学校同窓会 決算報告書 平成25年3月31日

科目	予算額	決算額	増減	備考
収入の部 (単位：円)				
前年度繰入額	2,949,337	2,949,337	0	
会費	1,782,000	1,914,000	132,000	6,000×319名
同窓会サイト広告料		12,600	12,600	2,100×6ヶ月
懇親会会費	65,000	32,000	▲ 33,000	1,000×32名
定期預金満期	0	58,326	58,326	
利息	0	912	912	4月1日¥412、10月1日¥500-
合計	4,796,337	4,967,175	170,838	
支出の部 (単位：円)				
会報発行費	53,000	52,500	▲ 500	HP掲載
通信費	0	0	0	
事務費	550,000	740,103	190,103	名簿整備委託費他
総会親睦会費	250,000	165,050	▲ 84,950	
慶弔費	100,000	0	▲ 100,000	
事業費	1,300,000	929,050	▲ 370,950	激励金
積立金	550,000	608,000	58,000	今年度満期になった分（¥58,000-）を再度定期預金に入金
繰越金（予備費）	1,993,337	2,472,472	479,135	
合計	4,796,337	4,967,175	170,838	

ゆうちょ銀行 01320-11012531 定期貯金額 4,480,000円

事業費内訳（概要） 2012年度予算では事業費内訳を設定せず (単位：円)

部活激励金		416,000		バスケット部・テニス部・放送部他
親睦補助		0		
入会記念品		513,050		中学・高校卒業記念品
子女記念品		0		
合計	1,300,000	929,050	▲ 370,950	

同窓会事務局より

- ①会員の増加に伴い、同窓会の変革が求められています。ホームページの活用や、メールによる情報交換などの検討を進め、経費削減を図りながら、有意義な同窓会活動を展開していきたいと考えています。ご協力をお願いします。
- ②同窓会総会および懇親会でのようすや、同窓生のようすをホームページに掲載します。そこで、同窓生の方には、写真や名前の掲載許可をお願いします。掲載に差支えがある場合は、事務局までご一報いただければ掲載いたしません。ご協力をお願いします。なお、平成15年度以降の卒業生の方には卒業時に同意書をいただいております。

- ③同窓会会報の記事として活躍する同窓生を紹介しています。光泉中学・高等学校の卒業生でプロ・アマ、分野を問わず、活躍している人を広く募集しています。同窓生の中で、知人・友人にさまざまな分野のなかで活躍している人がいましたら、同窓会事務局までご連絡ください。ご協力をよろしくお願いします。

同窓会サイト
http://www.j-1st.jp/ala

同窓会フェイスブックサイト

中学

修学旅行

中学修学旅行の行き先は長崎です。生徒たちは長崎到着後、伝統的な踊りである龍踊り(じゃおどり)を体験し、即日に駅前広場で練習の成果を披露して喝采を浴びました。平和記念公園でも献花を行い、平和に対する思いを強くしたようでした。

多くの観客のなか、教わったばかりの龍踊りを披露しました。



隠れキリシタンの黒崎教会を訪問し、荘厳な雰囲気を感じました。



平和記念公園で平和学習を行いました。

文化祭

今年の文化祭はテーマを「Power of Friendship～友達の皆に感謝しだ！～」とし、1年生は合唱、2年生はオリンピックに関する展示発表、3年生は劇「広くて素敵な宇宙じゃないか」を披露しました。また、今年のベクトルカップのモザイク画は、ドラマ「あまちゃん」と「半沢直樹」がブレイクした女優・能年玲奈さんと俳優・堺雅人さんをモチーフに作成され、来校者の注目を集めました。



3年生による劇「広くて素敵な宇宙じゃないか」の一場面。



モザイク画は東側昇降口の上に展示されました。

体育祭

爽やかな晴天のもと、各学年が青団・赤団・黄団にわかれてそれぞれ優勝を競い合いました。特に3年生は各団を率いる立場として、夏休み中から応援合戦の立案と練習を重ねてきました。当日はその成果を存分に発揮して、どの団も見事な応援を披露してくれました。中でも力強い応援を見せてくれた黄団が応援合戦の最優秀賞に選ばれ、全競技の総合得点では赤団が優勝しました。

団ごとにチームカラーのTシャツで、胸を張って入場します。

五人六脚。応援を背に、息を合わせて走ります。

みんなの頑張りに、北口先戦です！

声を張り上げての応援合戦も一緒に大喜び！



旗を使っのマスゲームを見せられました！

砂ぼこりを巻き上げて躍動した黄団が応援合戦を制しました！

「台風の目」。棒を持ったまま一気にコーンを回ります。

研修合宿・校外学習

4月下旬から5月にかけて、学年ごとに研修または校外学習が行われました。中学1年生は1泊2日の研修合宿、高校1年生はキャンプ場「ヴィラデスト今津」で飯盒体験を行い、新しいクラスメイトと親睦を深めました。中学2年生は大阪で行き先別研修、高校2年生は神戸での班別自主研修を行いました。また、高校3年生は例年のUSJから伊勢での「進路研修合宿」へと変更になりました。卒業生のパネルディスカッションや、志望分野別のグループにわかれ、知識や将来のビジョンを語り合いました。

中1 荒神山にての研修風景。



高1 この後予報はずれの大雨になってしまいました…。



高2 神戸にて。中華街がチェックポイントです。



高3 志望分野別に分かれ、有意義な時間を過ごしました。

高校

修学旅行

本年度から修学旅行の行き先がグアムになりました。生徒たちはグアム大学やオコド高校を訪問し、英語でのプレゼンテーションや、バレーボール、バスケットボールを通して現地の学生と交流しました。飛行機トラブルで一部のクラスの帰国が大幅に遅れるというハプニングも起きましたが、生徒たちは南国を満喫して無事に帰国しました。

最初に訪れたのは観光名所・恋人岬でした。



ココス島では様々なアクティビティを体験しました。



グアム大学ではTシャツと貝のネックレスを贈られました。



太平洋戦争国立歴史公園には魚雷なども展示されています。



11月でも海に入ることができます。



ココス島の海やビーチを満喫できました。



オコド高校の生徒がバディを組んで校内を案内してくれました。

文化祭

本年度の文化祭は生徒からの公募により「光凜祭」と名付けられました。また、テーマを「和」(和をもって輪を広げる)とし、そのテーマのとおり、それぞれのクラスで協力しあって完成させたダンスやパフォーマンス、映像作品など、工夫を凝らした舞台が発表されました。また1年生はクラス別の発表ではなく、学年内で舞台発表のグループ(映像・演劇・パフォーマンス・マスコット)と展示物製作(巨大展示物・カラクリ展示物・校内装飾)にわかれ、クラス間を超えて一つの作品を作り上げました。さらに各部活動もそれぞれ発表のブースを設けたことにより、昼休みも学校中にイベントがあふれた活気ある文化祭となりました。

気持ちの良い秋晴れの日「和」のテーマに沿った衣装で撮影です。



1年生のパフォーマンスではバンド演奏やダンスを披露しました。



吹奏楽部の舞台。さりげなく顧問の橋先生が演奏しています！



昼休みの茶道部ブース。結構なお点前で…



書道部からは超大作が展示されました。



1年生制作の「カラクリ展示物」。巨大ドミノに挑みます。



1年生制作の「巨大展示物」。撮影スポットになっていました。

体育大会

今年からクラス別Tシャツが導入され、一段とクラスの団結が強まったように思われた大会でした。また部活対抗リレーには文化部や生徒会も参加し、例年以上の盛り上がりを見せました。大勢の保護者が見守る中、クラス対抗リレーを制した3年3組が優勝を勝ち取りました。

入場行進は大事な得点源です！



今年から障害物競走が導入されました。



それぞれの「勝負衣装」でいざ出陣！



理科部は何やら怪しげな薬品をバトン代わりに走ります。



学年別教員対抗リレー。齋藤先生ペアと石塚先生ペアが争います。



クラスのオリジナルTシャツ。担任の河村先生の似顔絵です。



締めはやっぱり、定番のクラス対抗大縄とび！



締めはやっぱり、定番のクラス対抗大縄とび！

祝日ミサ

今年もベトロ神父さまとロペス神父さまをお迎えし、荘厳な雰囲気があったようなミサが行われました。



心を静めて聖歌を歌います。

聖書を朗読するロペス神父さま。

中学校のミサはチャペルで行われます。



国際化する光泉

ニュージーランド海外研修は19回目、姉妹校デトロイト・デイ・カントリースクールへの訪問(DCDS海外研修)は4回目を迎え、さらに本年度からは新たにイギリス語学研修が始まりました。これらの海外研修に併せて40名の中学生・高校生が参加し、さまざまな異文化を経験しました。さらに6月にはDCDSから5名、9月にはシドニーのセント・ジョセフ・カレッジから13名が来校し、本校の生徒の家庭にホームステイしながら、時には授業にも参加し、互いに交流を深めました。

(NZ海外研修)夏休み中22日間の滞在です。



(DCDS来校)忍野村や京都、彦根城などを訪ねました。



(DCDS海外研修)姉妹校の訪問が目的です。



(DCDS来校)茶道・華道・書道の体験。



(DCDS海外研修)教室にも入って、積極的に交流を図ります。



(英国語学研修)夏休み中17日間、英国に滞在しました。



(DCDS訪問)幼い子ども達と触れあう場面もありました。



(NZ海外研修)姉妹校・協力校の生徒宅にホームステイしました。

(セント・ジョセフ・カレッジ来校)県道・茶道・書道の体験。

(セント・ジョセフ・カレッジ来校)ホストファミリーと別れを惜しまました。

かがやくひとだす

18 期生 横江 豊

光泉高校時代、私はバスケットボール部に所属して
いました。私が光泉高校に進学したの
は寺田先生という実績のあ
る監督がおられたというこ
が理由です。進学先を検討し
ていた際に他の高校からも声
をかけていただきましたが、寺田
先生からは特に熱心に誘って
いただき、それが一番の理由となり
ました。入学してから先生に真つ先
に学んだことは礼儀の大切さでした。
スポーツで技術力を高めることと同
じかそれ以上に、高校での3年間は人
間形成の期間として重要だと思いま
す。高校を卒業して大学に進学する
方もいれば、社会に出て行く方もい
ると思います。そういった意味で高
校での3年間は重要です。

高校時代は1年生のときから
試合に出させてもらってインター
ハイ、国体、ウィンターカップといっ
た全国大会に出場することが出来ま
した。私自身、もちろん努力もしまし
たが、それ以上に
大切にしていたことは、毎日の練習
の中で感じたことや先生の「言葉」
の意味を考えるようにしていたこと
です。チームメイトと同じ練習メー
ニューをこなす中で、何も考えずに
練習していたのでは、チームメイト
に勝つことはできません。活躍して
いる選手と自分の差は何なのか、練
習で自分の何を鍛えればよいのか、
常に考えて練習に臨むようにしま
しました。そうした日々の心がけで
スタメンを勝ち取れたと思います。

私は現在、滋賀レイクスタ
ーズというプロバスケット
ボールチームで、プロのバスケッ
トボール選手として日々



©Shiga-Lakestars/bj-league

頑張っていま

す。ここでも毎日の練習で常に
意味や、目標を考えるようにして
います。自ら工夫して練習をより
良いものにできるようにしていま
す。光泉高校の在校生の皆さんも、
スポーツだけでなく様々な局面でそ
の意味や自らに求められているこ
を常に考えて日々頑張ってください。
皆さんのこれからの活躍に期待して
います。

クラブ活動報告

中学校

【テニス】

ダンロップ全日本ジュニアテニス選手権
14歳以下男子ダブルス 全国優勝 清水奎吾ペア
14歳以下男子シングルス 全国準優勝 清水奎吾
【京都新聞スポーツ賞受賞】

近畿中学校総合体育大会
男子ダブルス 近畿準優勝
(清水奎吾・宇田翔ペア)

関西ジュニアテニス選手権大会
14歳以下男子シングルス 近畿準優勝(清水奎吾)

滋賀県夏季総体
男子シングルス 準優勝 (清水奎吾)・3位
男子ダブルス 優勝
(清水奎吾・宇田翔ペア)・2位
準優勝(岡田菜緒・稗島梓ペア)

全国中学生テニス選手権大会京都・奈良・滋賀予選
男子シングルス 4位 (清水奎吾)
男子ダブルス 2位 (清水奎吾・宇田翔ペア)
女子ダブルス 2位 (岡田菜緒・稗島梓ペア)

滋賀県春季総体
男子団体 優勝 女子団体 準優勝
男子シングルス 2位 (清水奎吾)・3位 (上村直輝)
男子ダブルス 優勝
(清水奎吾・宇田翔ペア)・3位
2位 (稗島梓)
女子シングルス 2位 (清水奎吾)
女子ダブルス 3位 (岡田菜緒・稗島梓ペア)

【水泳】

全国中学校水泳競技大会 出場 (今西志帆)
【京都新聞スポーツ賞受賞】

近畿中学校総合体育大会
女子400m個人メドレー 優勝 今西志帆
女子200m個人メドレー 優勝 今西志帆

滋賀県夏季総体
女子400m個人メドレー 優勝 今西志帆
女子200m個人メドレー 優勝 今西志帆

滋賀県春季総体
女子200m背泳ぎ 優勝 今西志帆
女子200m個人メドレー 優勝 今西志帆

【放送】

NHK杯全国中学校放送コンテスト
出場 (武原彩夕美・土肥未和・坂井佳菜)
NHK杯全国中学校放送コンテスト滋賀県大会
朗読部門 最優秀賞 武原彩夕美・
優良賞 土肥未和
アナウンス部門 6位 坂井佳菜

【卓球】

滋賀県秋季総体
女子シングルス 準優勝 加藤未有
全日本卓球選手権大会 滋賀県予選会
14歳以下女子シングルス 優勝 加藤未央
14歳以下女子ダブルス 優勝 加藤未央ペア

【弁論大会・英語スピーチ】

高円宮杯全日本中学校英語弁論大会 滋賀県予選大会
スピーチの部 優勝 杉村保乃芳
滋賀県中学校英語弁論大会地区予選
スピーチの部 優勝 杉村保乃芳
草津市青少年の主張発表大会
杉村保乃芳 「思いやりのある社会」 優秀賞

【スポーツ拳法】

日本スポーツ拳法選手権大会
単独法形演武 (中学女子規定)
全国優勝 井上さよ子
乱捕法形演武 (中学女子)
全国優勝 井上さよ子

【馬術】

滋賀県民体育大会の部 (一般の部 馬術)
低障礙飛越競技 準優勝 西岡優花

【将棋】

文部科学大臣杯 小・中学校将棋団体戦
滋賀県大会 中学校の部 第3位

高校

【馬術】

全日本ジュニア障害馬術選手権 全国優勝
小牧加矢太 【京都新聞スポーツ賞受賞】

【男子バスケットボール】

近畿高等学校バスケットボール新人大会 近畿ベスト8
滋賀県民体育大会バスケットボール競技
優勝 (11年連続11回目)
滋賀県秋季総合体育大会兼ウィンターカップ予選
優勝 (11年連続11回目)
近畿高等学校バスケットボール選手権大会
近畿ベスト8
滋賀県春季総合体育大会兼インターハイ予選
優勝 (9年連続10回目)

【テニス】

滋賀県秋季総体
団体の部 優勝 (10年連続12回目)
シングルの部 優勝
(山崎貴裕)・準優勝・3位
ダブルスの部 優勝
(山崎貴裕・上野皓生ペア)・準優勝・3位
滋賀県民体育大会テニス競技 団体の部 優勝
滋賀県春季総体
団体の部 優勝 (12年連続13回目)
シングルの部 優勝
(稗島啓司)・準優勝・3位
ダブルスの部 優勝
(深田健太郎・山崎貴裕ペア)・準優勝・3位

【アイスホッケー】

全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会
(インターハイ) 出場 (6年連続6回目)
北信越・東海・近畿地区ブロック予選会
ブロック準優勝
全国高等学校選抜アイスホッケー大会 出場

【ラグビーフットボール】

滋賀県民体育大会ラグビーフットボール競技 優勝
全国高校ラグビー大会県予選
優勝 全国大会出場 (3年連続5回目)
滋賀県春季総体 優勝 (3年連続5回目)
滋賀県秋季総体 優勝 (3年連続5回目)

【陸上競技】

近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
出場 (前田知広)
滋賀県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
2年男子 棒高跳 3位 (前田知広)
国民体育大会 出場 (植田柚里)
国民体育大会選手選考会陸上競技
少年女子共通棒高跳 優勝 植田柚里

【剣道】

滋賀県春季総体 男子 団体戦 ベスト8
近畿高等学校剣道大会 出場

【卓球】

春季総体 ダブルス ベスト16(高橋正吾・大石和毅)
近畿大会 シングルス 出場 (高橋正吾・大石和毅)

【フィギュアスケート】

全日本フィギュアスケート選手権大会 出場 (安原綾菜)
全国高等学校スケート競技選手権大会(インターハイ)
決勝進出
サマーカップフィギュアスケート競技会
準優勝 (安原綾菜)

【空手道】

滋賀県秋季総体
女子個人形の部 優勝 嘉部志音
全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)
出場 (嘉部志音)
滋賀県民体育大会(高校の部)空手道競技
女子個人形の部 優勝 嘉部志音
滋賀県春季総体
女子個人形の部 優勝 嘉部志音

【放送】

滋賀県高等学校総合文化祭
アナウンス部門 優勝 植田達史
朗読部門 優勝 白枝加那
NHK杯全国放送コンテスト滋賀県大会
創作ラジオドラマ部門「Nコンなう。」 優勝
朗読部門 準優勝 (永尾 拓)

【光泉インターアクトクラブ (ボランティア同好会)】
ブルデンシャル・フィナンシャル社主催「ボラン
ティア・スピリット賞」(コミュニティ賞) 受賞

2013年度入試 合格実績

(2013年4月1日現在のべ合格者数)

国公立大学 81名			
京都大学	1	横浜国立大学	1
大阪大学	3	信州大学	2
神戸大学	3	金沢大学	2
名古屋大学	1	豊橋技術科学大学	1
九州大学	1	福井大学	2
滋賀医科大学	1	愛媛大学	1
滋賀大学	11	高知大学	1
滋賀県立大学	14	山口大学	3
京都教育大学	1	釧路公立大学	1
京都工芸繊維大学	3	高崎経済大学	1
京都府立大学	1	都留文科大学	1
京都市立芸術大学	1	静岡県立大学	2
大阪府立大学	3	岐阜薬科大学	1
大阪市立大学	3	岡山県立大学	1
兵庫県立大学	2	県立広島大学	1
奈良県立大学	1	鳥取環境大学	1
北見工業大学	1	島根県立大学	2
筑波大学	1	下関市立大学	3
千葉大学	1	高知工科大学	1

私立大学 782名					
関東難関 24名		関関同立 156名		産近佛龍 291名	
慶應義塾大学	2	同志社大学	32	京都産業大学	77
早稲田大学	3	立命館大学	80	龍谷大学	97
東京理科大学	3	関西大学	33	佛教大学	75
明治大学	4	関西学院大学	11	近畿大学	42
青山学院大学	1				
立教大学	1				
中央大学	7				
法政大学	3				